ことひら

第64号
令和8年11月

議会だより

9月議会
臨時会（第2回）



66年ぶり！ことでんの新型車両が琴平到着

大切な予算、ちゃんと使われた？

令和7年度決算を審査！ 見えてきた成果と課題

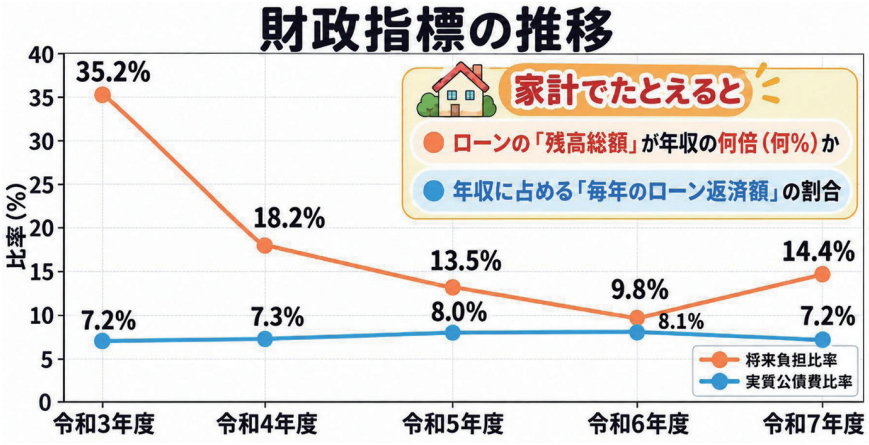
9月定例会では、決算認定や補正予算、条例改正など23議案を審議し、全議案を可決・認定しました。

財政指標の状況

問 実質公債費比率は下がったが将来負担比率は上がった。今後の見通しは。

答 全ての公共施設整備を網羅した統合的なシミュレーションは出来ていないが、統合小学校及び認定こども園の整備事業については出来ている。国の起債や補助も研究しながら進めている。

実質公債費比率：町の収入に対する、借金返済などの負担の割合。
将来負担比率：町の財政規模に対する、将来負担する借金などの割合



不用額が多い

問 決算総額の約90億円のうち不用額が約7億2000万円と多い。不用額が多く出ている現在の財政運営について、どのように認識しているのか。

答 本来は不用となった予算を補正で減額することが望ましい。財政当局としては、年度末までに必要な予算を残した上で、不要な予算はできるだけ減額してほしいと考えている。

不用額：使う予定で組んだ予算のうち、実際には使わなかった部分。事業費が予定より安く済んだ場合や、補助金・助成金の申請が見込みより少なかった場合などに生じる。

オールことひらイングリッシュプロジェクト事業

子どもから高齢者まで世代を問わず、誰もが英語への関心や意欲を高められる学びの場を創出し、英語を使って町全体を盛り上げていく。

問 事業の財源と内容は。

答 県からの交付金400万円がメインの財源。『英語教育のまち』宣言セレモニーの開催、SNS発信、英語学習プログラムの実施など。

ごみカレンダー

問 ごみカレンダーの決算額が68万1000円となっているが、1枚のポスター形式の方が見やすいのでは。

答 以前はポスターを活用していたが、近隣自治体の動向や、外国籍の住民への対応などを考慮し、現在のカレンダー形式に変更した。事務局には特に問い合わせはない。



ごみの分別方法などが詳しく掲載しており、多言語にも対応。

NFTの展開

問 高付加価値NFT販売プラットフォーム構築事業で支払う委託料約1600万円に十分見合うだけの効果や収益が得られる見通しはあるのか。

答 令和7年度はプラットフォームの立ち上げ時期にあたるため、まずは事業の足がかりを作る段階。今後は、町の隠れたお宝や魅力を全国へ発信し、観光誘致や経済効果へ繋げていく。



舞台の心臓部「せり」に乗る、
唯一無二の体験

——静まり返った客席、落ちる灯り、
そして床下から立ち上がる瞬間を体験。

せり体験など様々なコンテンツの権利を販売。収益性が見込める事業か注視。

空き店舗対策

問 「空き店舗対策事業費補助金」が実績ゼロとなっているが、対象エリアが新町商店街の東西などに限定されている点が課題ではないか。参道筋や他の6町なども含めて町全体に対象枠を広げるべきでは。

答 商工会および県の経営指導員を交えて見直しに向けた協議を行っており、現状を打開できるよう、前向きに取り組んでまいる。

道路維持修繕費

問 道路維持修繕費は毎年約3000万円の予算だが、舗装の傷みが目立つ。住民からも進捗を問われるため、予算をより多く確保し、対応のスピードを上げてほしい。

答 渋滞緩和や住民の皆様の安全確保、あるいは新たな住宅地や商業地の創出といった根拠に基づいた計画策定に向けて検討を進める。

楊子川の改修工事

水路の床板であるコンクリートが剥がれ、鉄筋の腐食もあり、危険な状態である。

問 全部一度除けてしまって、新たにやり直すのか。

答 石積みを補強する。水量計算をした上で、中にボックスカルバートを入れて、一部は底を下げないと高低が取れない。県道ぶちは下も改良していく。



内部の崩れは酷く、早急に対処が必要。

住宅取得助成事業

問 「住宅取得助成事業費」は40歳以下の若者への住宅取得に対しての補助金だが、申請が少ない。40歳以上も含めて、取得を希望する方に広く届くよう工夫していただきたい。

答 40歳以上の取得者がいるかもしれないが、詳細な件数は把握していない。検討する。

「こども性暴力防止法」の制定による条例改正

学校や保育所など、子どもに対して教育や保育を行う事業者には、性暴力を防ぐための取り組みが求められています。

問 子どもと接触する業務に就く人に、性犯罪前科がないか確認するとのことだが、新しく採用する職員だけでなく、現在すでに働いている関連職員も対象か。

答 すべての対象職員となる。

採決表

議案の審議結果　令和８年９月定例会　『全会一致で可決した議案』

議案第２号	令和７年度琴平町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第３号	令和７年度琴平町駐車場特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第４号	令和７年度琴平町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第５号	令和７年度琴平町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第６号	令和７年度琴平町温泉事業特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第７号	令和７年度琴平町公共下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について
議案第９号	令和８年度琴平町国民健康保険特別会計補正予算（第１号）
議案第10号	令和８年度琴平町駐車場特別会計補正予算（第１号）
議案第11号	令和８年度琴平町介護保険特別会計補正予算（第１号）
議案第12号	令和８年度琴平町琴平町後期高齢者医療特別会計補正予算（第１号）
議案第13号	令和８年度琴平町温泉事業特別会計補正予算（第１号）
議案第14号	琴平町監査委員に関する条例等の一部を改正する条例
議案第15号	琴平町行政手続条例の一部を改正する条例
議案第16号	琴平町景観条例の一部を改正する条例
議案第17号	琴平町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
議案第18号	琴平町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例
議案第19号	琴平町福祉医療費助成条例の一部を改正する条例
議案第20号	中讃広域行政事務組合規約の一部変更について
議案第21号	人権擁護委員の候補者の推薦について
議案第22号	人権擁護委員の候補者の推薦について
議案第23号	中讃広域行政事務組合規約の一部を変更する規約の一部変更について
発議第１号	議員派遣の件

議案の審議結果　令和８年９月定例会　『賛否が分かれた議案』

議案名等 ＼ 議員名			議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	議決月日
	賛成	反対	結果	渡辺	寺岡	堀家	別所	吉田	豊嶋	森藤	山下	眞鍋	山神	
議案第１号　令和７年度琴平町一般会計歳入歳出決算の認定について	8	1	可決	—	○	○	○	○	○	○	○	×	○	9/18
議案第８号　令和８年度琴平町一般会計補正予算（第２号）	8	1	可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	9/18

※ 可…可決　○…賛成　×…反対　－…議長（議長は可否同数の場合のみ表決権があります。）

統合小学校・統合認定こども園建設工事の入札不落

「琴平町立統合小学校及び統合認定こども園（仮称）建設工事」の入札が行われたが、落札業者がなく不落に。

現在、不落の要因について設計会社と精査している。設計会社の見積もりから入札までに物価が上昇したことが大きな要因。今後、積算を含めた見直しを行い、第２回の入札に向けて準備を進める。

この入札不落に伴い、工程に４ヶ月ほどの遅れが生じるが、令和11年４月開校・開園予定に影響はない見通し。

職員の避難体制

問 耐震化されていない庁舎での地震を想定した避難訓練は実施しているのか。会計年度任用職員にヘルメットが配布されていないと聞いたが事実か。

答 職員の避難訓練は実施できていない。防災服とヘルメットは正規職員にのみ配布している。ヘルメットの配布について今後検討したい。

クリントピア丸亀の基幹的設備改良工事

令和８年11月２日（月）から令和８年12月４日（金）。

改良工事に伴い、丸亀市・多度津町のごみを仲善クリーンセンターへ搬入。そのため、丸亀市・多度津町の塵芥収集車（パッカー車）が町内を通行する。





12月４日まで、丸亀市（左）と多度津町（右）の塵芥収集車が町内を走ります。

令和８年第２回（８月）臨時会

統合小学校の土地造成工事

工事請負変更契約の締結について審査しました。

変更額：約２４４万円の増額

主な理由は、掘削土などの数量増、構造物の取壊し増、水路整備の追加、建物内の残置物撤去などです。

一方、擁壁工などは減額されています。



赤枠部分の寄附を受け、追加で造成工事等を実施。小学校の運動場の一部となる予定。

議案の審議結果　令和８年第２回（８月）臨時会

議案名等 ＼ 議員名		議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	議決月日
		賛成	反対	採決結果	渡辺	寺岡	堀家	別所	吉田	豊嶋	森藤	山下	眞鍋	山神	
議案第１号	工事請負変更契約の締結について	7	2	可	—	○	○	○	○	○	○	○	×	×	8/12
議案第２号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	9	0	同	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8/12

※ 可…可決　同…同意　○…賛成　×…反対　－…議長（議長は可否同数の場合のみ表決権があります。）

国への陳情

令和８年８月３日、関係各省庁及び地元選出国会議員に対し、町の現状や課題を踏まえて陳情・要望活動を行いました。

総務省

①公共的施設更新（庁舎整備）に係る有利な地方債制度の拡充

②小規模町村に対する地方交付税の充実強化

国土交通省

観光地における生活道路整備

文部科学省

中学校給食の無償化に向けた、全国一律の恒久的な財政支援の創設

スポーツ庁

①中学校部活動の地域展開を実現するための恒久的な全国的体制づくりと経済的支援の要請

Point! 住む地域にかかわらず、子どもたちが部活動に参加できる環境を守るため、地域を越えた活動体制づくりと、指導者謝金や施設使用料への継続的な支援を国に求めました。

②民間委託による水泳授業に対する補助制度の創設

Point! 水泳授業の民間委託を進めるため、委託費やプールへの移動費、実証事業への財政支援を国に求めました。



固定資産評価審査委員会委員の選任に同意

細川和徳（ほそかわかずのり）氏　（榎井）　任期：令和８年９月24日～令和11年９月23日

人権擁護委員の候補者の推薦に同意

堀家正信（ほりけまさのぶ）氏　（五條）　任期：法務大臣の委嘱を受けた日から３年間。

人権擁護委員の候補者の推薦に同意

吉田賀永子（よしだかえこ）氏　（苗田）　任期：法務大臣の委嘱を受けた日から３年間。

人口減少対策と町内事業者の事業承継・公共調達

問 町内に仕事と人材を残し、事業承継を促し、住民の生活基盤を維持するため、公共調達のあり方を見直しては。

答 町内事業者の受注機会を確保します。随意契約のガイドラインを策定し、基準を明確にします。

大規模林野火災から金刀比羅宮を守る防火・消火体制

問 象頭山は琴平町、善通寺市、三豊市、まんのう町にまたがっています。大規模火災を防ぐため、関係機関が連携し金刀比羅宮を守る体制がありますか。

答 南部消防単独での対応には限界があります。今回の質問を契機に、香川県も含め、現状の課題を洗い出し、「総点検の場」を設けたいと思います。

少子化時代における子どもたちの居場所と成長の機会、地域と世界をつなぐ教育

問 地域の行事や部活動の小規模化など、子どもが人と出会い経験する機会が少なくなっています。地域を知り世界を知ることで自分なりの尺度を持ち、自分の未来を選択していく一連の学びについて、教育長の所見を伺います。

答 地域を深く知るからこそ、外の世界に触れたとき、自分は何者か、自分は何を大切にしたいのかという軸が生まれます。本町の教育の一つの方向性としていきたいと考えています。





森藤 泰生 議員

私のひと言

町民の悩みや不安を和らげ、安心して暮らせる町へ。取り組むべき課題を、私は町に問い続けます。

特定外来生物

問 「セアカゴケグモ」の発生状況と対策を問う。

答 琴平町では現在4件の報告があり具体的な発生状況を説明。琴平町の桜を守るため「クビアカツヤカミキリ」の対策として「早期発見・早期駆除」が重要。農政課では迅速な現地調査を行っている。

「買田川護岸改修工事」の工事期間・今後の予定を問う

問 工事が中断・再開を繰り返している。近隣住民の不便さを考慮して経過を住民に説明して欲しい。

答 既存の川幅を2倍に拡張、その横に4mの管理道路を町が事業費を一部負担し建設。平成22年から始め令和14年完成予定。防災治水からこの事業は重要であり、舗装して町道とし共用する予定。

平和祈願灯ろう流しにおける千羽鶴

問 小学校に依頼している千羽鶴が、生徒数減少から飾り付けとして寂しい状況になっている。小さな町の一体感を造成するためにも、町民に広く千羽鶴を折っていただくことはできないのか。

答 3小学校で900枚から600枚と減少している。主催者である平和祈願灯ろう流し実行委員会と協議して、町民に参加していただくように提案していく。





堀家 正信 議員

掲載出来なかった質問

○「8050問題」

○小学6年生・中学3年生が対象の全国学力テストの結果分析が文部科学省より公表

○NFT（非代替性トークン）

私のひと言

町民に直接関係する身近な出来事を中心に質問してまいりました。小さな町だからこそできる、一体感を作り出していきたい。

地域づくりの問題点の解決策を考察

問 居住地域が安全で暮らせるように防犯・防災や地域内での交流等、自然な形でストレスなく住み続けられる環境を作ることが、地域づくりの基礎である。そこで、これまでの自治会の変遷についてお示し頂きたい。

答 令和8年4月1日に於いて、105自治会で加入世帯数1862世帯、その内10世帯以下の自治会数は37。これまでの推移としては、10年前が118自治会2508世帯、5年前が113自治会、2195世帯。



毎年行っている防災教室

問 現状での加入者世帯比率は、全町世帯の約53％と全体の約半分の世帯が、自治会に入っていないということだ。片岡町長がこれまでに行った加入世帯数増加策及び自治会脱会世帯の防止策をお聞かせ下さい。

答 加入促進の為に補助金の増額と加入促進PRを行った。

問 自治会及び会員数の減少に対する今後の対策は。

答 補助金の充実、周知の啓発、自治会の価値と役割の啓発。



南旗岡自衛防災隊（南旗岡自治会）
毎年行っている防災訓練

問 自治会を束ねる連合自治会による住民の意識向上を図るべきでは。

答 課題解決に向けて、連合会の理事会に於いて検討いただき、それを基にサポートしていく。

掲載出来なかった質問
- ○中学校部活動の地域展開等について
- ○女性相談支援員の配置について

私のひと言

令和8年度連合自治会に於いて、自治会数及び会員数減小対策についての政策が全く見当たりませんでした。次年度の改善策に期待したいと考えます。



豊嶋 浩三 議員

空き家・所有者不明土地を増やさないための仕組みづくり

問 行政だけで対応することが難しく、所有者不明土地利用円滑化等推進法人の指定や事業者などと連携し、所有者を把握して相談につなげ、実際の利活用につなげるという仕組みが重要ではないか。

答 関係する部署等と協議・検討する。

給食費無償化における食物アレルギー対応

問 令和8年4月より学校給食費の無償化が開始。一方で、食物アレルギーなどで、学校給食を食べることができず、代替給食ではなく、お弁当を持参している児童生徒もいる。今後の対応は。

答 食物アレルギーがある児童生徒を合わせて53名。学校給食の無償提供を受ける保護者との公平性を図るため、お弁当持参者に対する補助制度の検討を進めたい。

琴平町役場庁舎決定プロセスの透明化

問 5月時点では長寿命化と説明され、7月には新築も検討しているとのこと。どのような場で検討されているのか。

答 職員を中心とした「庁舎整備庁内検討会議」において、情報共有と検証を進めている。

問 専門家からの意見聴取や町民との意見交換など、長寿命化か新築か決定する前に外部の意見を聞く機会を設ける考えは。

答 しっかりと説明できる状況になったら、説明責任を果たせるプロセスをもって、庁舎の対策を進める。



私のひと言

議論や決定までのプロセスをオープンにし、「十分議論して決めた」と説明できるようにしてほしい。



寺岡 伊代 議員

琴平町における選挙事務のデジタル化・電子投票について

問 善通寺市における電子投票の実施状況や、その効果、課題、導入費用、職員の負担、投票者の反応などについて、情報収集・調査・検証を行う考えはあるのか。また、その結果を踏まえ、琴平町における電子投票の導入可能性について、具体的な研究・検討を進めていく考えがあるのか。

答 費用対効果や国政選挙を含めた場合の効果なども踏まえ、導入可能性について、調査、研究出来ればと考える。



空き家を活用した二拠点生活と移住・定住の推進について

問 「観光に来てもらう町」から「何度も訪れてもらう町」へ、そして「実際に暮らしてもらう町」へ。

「空き家を発掘する」「支援法人や町内事業者が所有者に働きかける」「行政が中間管理住宅として借り受ける」「必要な改修を行う」「二拠点生活・お試し居住の住宅として提供する」「地域との交流を生み出す」「関係人口につなげる」「将来的な移住・定住につなげる」という一連の仕組みを構築することで、空き家を「負の資産」から「琴平町の新たな地域資源」へと転換できるのではないか。

答 特定居住支援法人、町内業者、民間と連携する事で所有者不明土地の利活用を促進し、地域の発展につなげる事が出来るか検討する。





別所 保志 議員

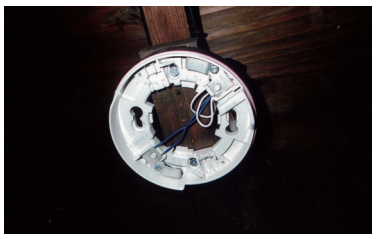
私のひと言

町職員の働き方を見直し、民間企業や自治会と連携し、より良い施策の実現を図っていただきたい。

金丸座火災報知器取り付け工事費について

問 金丸座の火災報知器の中身は、既製品とブラウンに色付けした特注品とは同一機器で、色付けしただけで、なぜ価格が10倍にもなるのか。1個、7万1千円にもなっている。また、火災報知器の高額な取り付け代（1台、2万8千9百円）、機器取り付け工事の竣工検査は、南部消防署の消防検査があれば良い。色々な理由づけをして、価格を高くして差額を抜き取るような不正行為で得たお金は返還してください。

答 機器の性能自体は同じもの。既製品は7千円、ブラウンは重要文化財の意匠に合わす為の色になっている。指定色の機器は分解して再度組み立てた為、費用が加算されていて、価格差が生じている。



町長は「分解して組み立てた」と証言しているが、その形跡はない。

街並み整備計画について

問 琴平町の街並み整備は昭和初期の段階で止まっている。現代の自動車社会に於いては、この道幅では供用にあたいしない。災害時における塀や瓦の散乱による道路等の閉鎖で、火災発生時の消防車、救急車が侵入できない狭い道路であることは、住民にとって大きな不安材料だ。生活道路の整備を、早急に、計画的に進めるべきと考えるが、町長の考えは。

答 現在の建築基準法に於いては、家屋を新築するために土地の前面道路幅が4メートル以上必要である、みなし道路に接する土地に於いては、道路の中心線から2メートル後退して建築を可能とする制度を適用している。



山神 猛 議員

掲載出来なかった質問

- ○金丸座使用規定について
- ○街並み整備計画について
- ○姉妹都市について

私のひと言

神聖な本会議において故意にウソの答弁をして一時逃れを行うことが信じられない。

琴平町立統合小学校及び統合認定こども園（仮称）の入札結果について

問 令和8年8月20日に行われた教育厚生常任委員会にて、琴平町立統合小学校及び統合認定こども園建設工事の入札結果の報告があった。

私は別の委員会所属のため傍聴員として質疑には加われなかったが、結果として入札が落札に至らなかったという報告を受けた。理由は、物価高騰のため建設コストが約1割増加したためであるとのことであった。

あいにく町長も別の会に出席の為、欠席の中での委員会となった。

この件に関して、私は6月議会でも執行部が提示した「58億6000万円の予算範囲で足りるのか、本当に建設できるのか」という疑問を投げかけていた。あれから3ヶ月が経過したにも関わらず、対応が危機感に欠けているように感じるし、開校・開園が4ヶ月ほど遅れると聞いたが、設計変更や、資材の見直しなど今後の見通しはどうなるのか。

答 現在、情勢の影響により全ての資材が値上がりしており、ご指摘のとおり、材料のグレード変更や見直しも検討している。しかし価格高騰の幅が想定以上に大きく、全体の予算の見通しも含めて精査中。

全行程の開始が4ヶ月ほど遅れる見込みだが、当初の予定通り令和11年4月の開校・開園には影響がない見通しである。

問 町長は「その時に考える」と答弁されたが、最悪の事態を想定して、先手を打つべきではなかったのか。予算内での執行をお願いしたい。

掲載出来なかった質問
- ○高付加価値デジタル「非代替性トークン（NFT）」を構築する事業」のその後は
- ○第40回四国こんぴら歌舞伎大芝居の取り組みは

私のひと言
町民の血税の使い方、しっかり見ましょう。身の丈に応じた公共施設の建設を！



吉田 親司 議員

マルナカはその後どうなっているのか

問 3ヶ月間、手をこまねいていてはだめ。向こうから来ないのなら、こちらから出向いていかなければいけません。行政の役割は、住民の生活を守ること。

「マルナカ」は昔、屋島や琴平などで売り上げを支えてきた歴史がある。そういうことを向こうに伝えて交渉しなければいけません。

例えば榎井小学校の運動場あたりを店舗用地として提案するような話を持って行ったらどうか。

交渉が甘いのではないか。もっと強く言わなければいけない。

答 昔とは違って、現在の琴平店は店舗も古くなっており、マルナカの現状は大きく変わっている。先方側の都合もあるが、現状においては営業を続けるというお話を頂いている。

今言われたような、具体的な交渉の材料がある場合には、もちろん行く。

なお交渉には、表で言える話と言えない話がある。交渉には議長も同席し、先方には熱く語り、しっかりと住民の皆様からいただいた手紙も見せながら、町民の声として伝えている。

しかし、マルナカの建物が古いため、いつまでもその建物で営業できるわけではない。

町としての最大の懸念は、その古い建物を取り壊した後に、新しい店舗を建設してくれるという確証をいただけていない点にある。この確証がないことが私どもにとっても不安材料であり、今後の町の展開としても苦しい部分であると十分に認識している。

掲載出来なかった質問
- ○象郷に建設中の小学校とこども園について
- ○投票率向上に向けた施策は
- ○琴平町議会のテレビ放送を早く
- ○琴平町の人口を増やすには
- ○リュックサックを背負った挨拶はどうか
- ○琴平町の庁舎は新築にして下さい

私のひと言
再三再四、私はこれまでにひつこいぐらい行政は住民の生活を守ることが仕事であることを言ってきました。
行政の取り組み方に誠意なし!!



眞鍋 籌男 議員

議会活動：議会運営委員会行政視察

7月14～16日　静岡県伊豆市、静岡県函南町、岡山県美咲町へ行政視察。

伊豆市では議会モニター制度や地区ごとの議会報告会を開催。

函南町では費用をかけない動画配信が行われ、美咲町ではケーブルテレビやYouTubeでの議会中継、出前議会や議会アカデミーなど、それぞれ工夫を凝らした取り組みが行われていました。

一方で、どの議会も住民の関心を高めることには苦慮している様子でした。今回の視察を通じて、本町でも費用対効果を考えながら、議会をより身近に感じてもらえるよう、住民との接点を増やす取り組みを続けていくことが大切だと感じました。



令和８年12月定例会日程（予定）

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4 9:30～ 本　会　議 （提案理由説明等）	5
6	7 9:30～ 本　会　議 （一般質問）	8 9:30～ 本　会　議 （一般質問）	9 9:30～ 総務産業経済常任委員会 （議案審査）	10 9:30～ 教育厚生常任委員会 （議案審査）	11 （休　会）	12
13	14 （休　会）	15 9:30～ 本　会　議 （委員長報告、採決等）	16	17	18	19

編集後記

７月28日熊本県で発生した地震、８月13日から月に三度も千葉県を襲った記録的豪雨、被害に遭われた方々、不自由な避難生活を送られている方々に心からお見舞い申し上げます。一日も早い復旧と、被災された方々が平穏な生活を取り戻されることを、心よりお祈り申し上げます。

それにしても我が故郷「さぬき」は温暖で、なんと災害の少ない土地であることか。ため池が多い理由の一つである少雨・水不足も香川用水の恩恵にあずかっています。でもこのような心の隙間に襲い掛かるのが自然災害かもしれません。みなさまご自身でできる対策を心がけていきましょう。

議会でも被災地での研修、琴平町においてできる対策を研究して、働きかけてまいります。

（堀家　正信）



発行琴平町議会　編集／議会広報編集委員会
住所香川県仲多度郡琴平町榎井817番地10　電話0877-75-6713
琴平町議会ホームページ/URL:https://www.town.kotohira.kagawa.jp

発行責任者
議長　渡辺　信枝

議会広報編集特別委員会
委員長　寺岡　伊代
副委員長　眞鍋　籌男
山神　猛
森藤　泰生
吉田　親司
堀家　正信

会議録もご覧ください

議会だよりでは、紙面の都合により内容を要約してお伝えしています。質疑・答弁の詳細は、会議録に詳しく掲載されていますので、ぜひご覧ください。会議録は町ホームページ内、議会欄、会議録検索システムでご覧になれます。

琴平町議会　検索

詳しくは議会事務局（☎75-6713）までお問い合わせください。
E-mail：gikaijimukyoku@town.kotohira.lg.jp